

# 生きています



家事援助サービス事業講習会 模擬老人体験（竜王北部公民館）関連記事4ページ

## 目次

8頁 ・事務局からのお知らせ	6頁 ・発注者からひとこと	5頁 ・職場班訪問	4頁 ・普及啓発PR活動	3頁 ・安全と各種講習会	2頁 ・受賞者の声	1頁 ・平成28年度定時総会 ・平成28年度予算概要
7頁 ・甲斐路	7頁 ・会員のひろば	6頁 ・私たちの奮闘記	5頁 ・	4頁 ・	3頁 ・	2頁 ・

## 公益社団法人 峡中広域シルバー人材センター

〒400-0115  
山梨県甲斐市篠原2644番地3  
TEL 055-279-6626  
FAX 055-279-6620  
<http://www.kyochu-sjc.jp/>  
E-mail:kyochu@sjc.ne.jp  
会員数 830人（9月1日現在）  
(男性 585人、女性 245人)

# 平成28年度 定時総会

平成28年度定時総会が、6月3日、昭和町総合会館で会員出席者195人、委任状と議決権行使書464人のもと開催されました。席上、センターの発展に貢献した皆さんの表彰のほか、事業計画や2年間を任期とした新たな役員が承認されました。



挨拶をする保坂武理事長

開会に先立つて、4月に発生した熊本地震で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りし、被災地の一刻も早い復興を願つて、黙祷が捧げられました。開会に際しては、保坂武理事長から「昨年度も、会員の協力で、就業はもとより、社会奉仕活動や会員の親睦交流など、それぞれで成果を上げていただきいた。センター

の安定した事業運営と会員の多様な働き方に応えるため、請負事業の拡大と派遣事業の開拓、また、家事援助や生活支援サービス事業にも引き続き取り組みながら、就業機会の幅を広めていきたい」との挨拶がありました。

続いて、永年にわたりセンターの発展に貢献された会員、退任役員、職員の皆さん19人に表彰状と記念品が授与されました。

また、甲府公共職業安定所の上條正房所長、構成市町の議会を代表して甲斐市の米山昇副議長、県シルバー連合会の角田義一会長からご祝辞をいただきました。

その後の議事審議では、平成27年度補正予算と事業報告、28年度事業計画と收支予算などの報告事項、また、平成27年度収支決算、会費規程の一部改正、役員選任が

決議事項として提出され、いずれも異議なく承認可決されました。



熱心に説明に聞き入る会員

## 表彰された皆さん (敬称略)

### ◆会員表彰受賞者

▽竜王 三井好三・渡辺 宏・伊藤愛子 ▽敷島 保延信寿・内藤半之助 ▽玉穂 田中美千雄 ▽田富 望月喜金 ▽豊富 中沢京子 ▽昭和 池田博文・池田さく代・秋山国治・望月正男・小池公昭・藤川信子

▽宮坂 要 ▽敷島 中込儀一 ▽田富 橋本圭市 ▽昭和 望月正男

### ◆役員表彰受賞者

▽竜王 宮坂 要 ▽敷島 中込儀一 ▽田富 橋本圭市 ▽昭和 望月正男

### ◆職員表彰受賞者

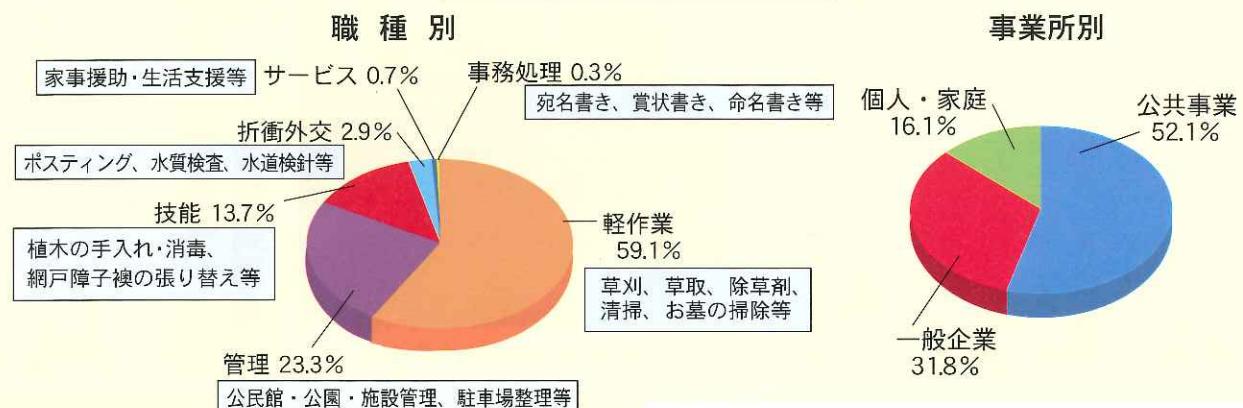


会員表彰を受けられた皆さん

### 平成28年度予算概要

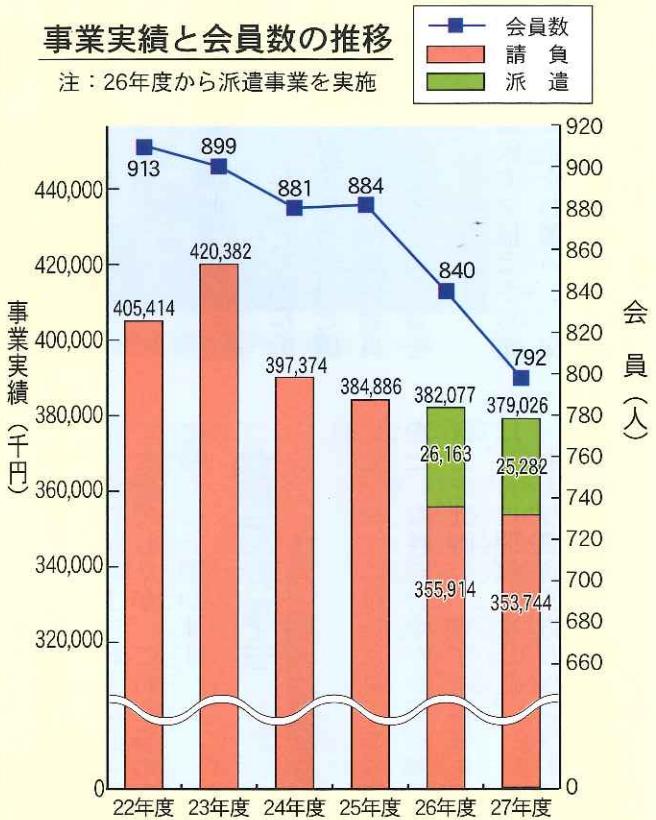


### 平成27年度事業実績の内訳



### 事業実績と会員数の推移

注：26年度から派遣事業を実施



平成17年6月より当シルバー人材センターの会員になり、早くも10年になりました。最初の就業は草刈り・草取りでした。それからは、市内の環境パ



田富地区  
望月 喜金

### 受賞者の声

皆様の支えとご協力に感謝

トロール及び不法投棄物等の回収作業、リサイクルセンターでの仕分け作業、学校給食の運搬作業、市役所施設内の室内管理等を就業してきました。

おかげ様で大過なくここまでされたのは、シルバー人材センター事務局の職員方々のご指導と一緒に作業に当たつた会員の皆様の支えとご協力があつたからです。本当に感謝いたします。

今後もお客様目線で常に接して誠心誠意を尽くして就業して行きたいと思います。

## 安全と講習会



植木剪定作業の安全巡回

刈払機による草刈業務や、重篤事故につながる恐れのある植木剪定業務を中心に「身を守る安全対策が出来ているか」「周囲を守る安全対策が出来ているか」「作業の実施状況は正しいか」の項目にかけて各項目を3段階で評価しました。

内容は、朝礼を実施してその日の作業の段取りを確認することや、ヘルメットや保護メガネの着用、作業看板による周囲の方への周知、熱中症対策が出来ているか

今年も7月から9月にかけて全委員と事務局職員による安全巡回を実施しました。

### 事故撲滅に向けて 安全巡回の実施

などのチェックを行い、巡回の内容や改善点については就業会員に通知し、今後の安全就業に活用するように指導を行いました。



実技教育を受ける会員

### 草刈り作業会員 安全教育講習会

7月14日、21日の2日間に分

け、運転業務に就業する会員と就業中に車の運転の頻度が高い会員93人が参加し、安全運転講習会を開催しました。

講師には山梨県安全協会から渡辺雅彦総務部次長をお願いし、交通情勢と交通安全意識の向上、道交法改正後の75歳以上の運転者の認知症対策について講習をしていただき、受講者は安全運転を心掛けることを再確認していました。

### 安全運転講習会

の刈払機使用の事故事例の解説、実技教育では、防護ネットの張り方や安全用具の使用方法の講習を行いました。

福祉協議会の深沢智宏さんを講師に迎え、模擬老人体験を行いました。

体験者も介助者も初めてのことでした。大変でしたが、これから仕事を立つと思います。

### サービス事業講習会 家事援助

7月14日と15日に竜王北部公民館で、36人の会員が参加して行わされました。

始めに事務局から従来の家事援助と生活支援事業との違い、訪問時のマナー・注意点について説明を受け、その後会員から体験発表がありました。さらに甲斐市社会事項の確認、事務局職員から過去



講習会に参加した女性部幹事

### 女性部幹事会 及び調理講習会

センターの就業に結びつく事業をと、女性部幹事が本年度調理講習会を計画し、まずは幹事を対象に6月に開催しました。

生活習慣病予防のハンバーグ、認知症予防サラダ等メニューも全て幹事自らの手作りです。参加した幹事15人はとても勉強になつたと大満足でした。次回は家事援助希望会員を対象に開催する予定です。

## PR活動・職群班



プレーを楽しむ参加者

人と一般の方142人が参加して実施することができました。当日は甲斐市のチャレンジデーに当たり、参加率向上に貢献しました。

健康体操講習会は昨年に引き続き、山梨県ラジオ体操連盟理事長の岡部和子先生に講師をしていただき、甲州弁ラジオ体操を楽しみました。しかし、キチンとやると大変なことも体験しました。

やや涼しい日和のなか、会員98人で双葉スポーツ公園で健康体操講習会とグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

やや涼しい日和のなか、会員98

人と一般の方142人が参加して実施することができました。当日は甲斐市のチャレンジデーに当たり、参加率向上に貢献しました。

### 健康体操講習会と普及啓発G・G大会

その後32チームに分かれ、グラウンド・ゴルフ大会を行いました。チーム編成は受付時に自主的に行うため、会員と一般の方の混成チームが多く、初対面でしたが同年代ということもあり楽しいひとときを過ごしました。

### 20周年花壇植替え作業



マリーゴールドの植え付け（田富地区）

5月下旬から6月中旬にかけて  
20周年記念事業花壇6カ所の植え付けを行いました。

甲斐市の花壇には、甲斐市花と緑のまちづくり協議会から支給された日々草、田富地区では会員が種から育てたマリーゴールドを、他の地区でも役員が主体となり地域の会員が協力して、色とりどりの花を植え付けました。



都市計画花壇等維持管理班メンバー

夏の時期は朝5時半から12時まで植栽、草取りをして、土曜日は4時から10時まで、バス通りのランナー、コニファー通りの樽鉢の水やりが90箇所近くあるとのことで大変そうでした。

6人の会員が堀田リーダーのもとでA班、B班、C班に分けられ仕事の状況に合わせて編成されるそうです。

都市計画花壇等維持管理班の就業先にお伺いしました。

甲斐市内の公園、ドラゴンパーク、Kai遊パーク、中下条公園、敷島総合公園、水辺公園、敷島。

### 職場班訪問

#### 都市計画花壇等維持管理班



農林高校北側花壇除草作業

夏は日々草、松葉牡丹ですが、これからは、ベゴニア、松葉菊に変わるそうです。苦労はこの時期の暑さとか、でも花を育てることが子育てと同じで楽しいと、また気のあつた仲間で作業する事も楽しそうでした。

（石坂）

## 私たちの奮闘記

### 派遣

事務局から派遣の仕事を紹介した時、難しかな、しかも女性だしと思いつつ迷いましたが、引き受けることとし、昇仙峡の会社で数日間派遣社員として働きました。

作業内容は「アップルパイ」を作成するためのリンゴの下ごしらえです。3人一組で、機械を使って皮をむく人、皮をむいたりんごを4ミリにカットする人、昨日煮込んだりんごを

### アップル少女隊

敷島地区 池谷やす子

毎年シルバー人材センターにお願いして、何とか時々咲く花などを楽しんでいる。作業にあたる方々は親切で手際よく、とても「シルバー」とは思えません。

だりんごを袋詰めする人と、流れ作業で行います。

思ったより簡単な仕事で、お昼休み、休憩もあり責任者と社員の方に大変良くしていただきました。

会員同士の話も楽しく弾み、新しい仲間も出来ました。

派遣された会員は全部で8人ですが、慣れた頃会社の方から「アップル少女隊」と命名されました。またこのような仕事があつたら紹介して欲しいと思います。

### 「道の駅」で働いて

豊富地区 渡邊 光子

私の住んでいる豊富地区では、40年前は養蚕で生計を立てていた農家が、今では野菜・果物・花などの生産農家に変わりました。地

## 発注者がらひとこと



### 親切で手際よい 作業に感謝

竜王地区 山田 耕三

わが家の庭ともいえない狭い庭でも人並に草も茂る。数本の植木もスクスク伸び、土面さえ見ることができない。雑草め！と睨みつける始末だ。

毎年シルバー人材センターにお願いして、何とか時々咲く花などを楽しんでいる。作業にあたる方々は親切で手際よく、とても「シルバー」とは思えません。

今日も真夏の空に向つてぐんぐん伸びるバラの新しい枝を見上げて、来年又、花が楽しめると心待ちにしている。猫の額ほどの庭ではあるが、シルバー人材センターの皆様のおかげで。感謝。

この程度の小庭であれば自分の手でと思つてはいるものの、雑草や伸びほうだいの植木たちの生命力に対抗できるものではなく、自然の力たるや年々低下する我が力では、到底制御できない。除草剤など少々の散布も考えないでもないが、薬害などのおそれもある。



元の商店や農家の搬入者で「道の駅とよとみ」を盛り上げ、全国大会でグランプリを取りました。この頃、私はセンターより清掃の仕事を紹介されお世話になりました。



写真前列中央が池谷さん

## 会員のひろば



学生の頃、撮り鉄から写真を始め、今は町のクラブで活動しています。この写真はあづさのネームと全車両が写った貴重な1枚です。

写

真（あづさと八ヶ岳）

昭和地区 小池 公昭



**バッグ（クラフトペーパー）**  
竜王地区 福地香代子  
去年の春地元のふれあいサロンに入ったのをきっかけに仲間と始めた。もともと手芸が好きで始めました。時間を忘れてつい夢中になります。

### 私の健康法

腹から  
声を出す



竜王地区  
宮坂 要

詩吟30年、童謡のコーラス20年。すべて、腹から声を出すことが求められます。口先だけで声を出しても、他人に訴える声にはなりません。腹の底まで、大きく息を吸つて声を出す。そんな練習をして、20年、30年。これが健康法の一つでもあります。

さらに、今年8月から、民謡教室にも通つており、さらに、腹の底から声を出す時間が長くなりました。また、これまで30年余、朝の散歩を続けていることも健康法の一つです。冬は、朝6時から7時間に家を出て約1時間の散歩。春・夏・秋は、朝5時から6時間に家を出て約1時間の散歩を続けています。散歩といつても、「あちらにブラブラ、こちらにブラブラ」ではなく、歩幅を広く、

### ふるさとの祭り（6） 「初午・観音祭り」

玉穂地区

### 甲斐路

豊田山永源寺は今から500年程前の室町時代中期に再興されたといわれていますが、その草創は古く平安時代後期にさかのぼると伝えられています。寺領は武田家に仕えた豪族、加藤梵玄の屋敷跡ともいわれ、今も周囲にめぐらされた堀の一部が、惣門前に長く残つて往時を偲ばせています。

毎年3月第1日曜日に「初午観音祭り」が行われます。当日は、観音堂で聖観音菩薩立像が公開されました。約千年前に造られた木造の観音像です。高さ

力強く歩くことが大切です。私は、散歩の途中で足腰を屈伸する体操を続けています。これが散歩を長く続けることができる方策かも知れません。

今年の12月で83歳。まだまだ、腹から声を出し、散歩を続け、シリバー人材センターの活動に参加したいと思っています。



写真中央が宮坂さん

## 事務局からのお知らせ

### 第8回コスモス花見会

双葉地区の会員が育てたコスモスをお楽しみください。

日時：平成28年10月22日(土)

午前10時～午後2時〈雨天決行〉

会場：甲斐市岩森コスモス畑と

J A 梨北双葉集出荷所〈広域農道沿い〉

内容：餅つき、豚汁・おにぎり・綿菓子・焼き芋・地産野菜などの販売、お楽しみゲームコーナーなど

※毎年、このイベントの売上金の一部で管内小学校へ交通安全旗を寄贈しています。



よろしく  
お願いします



事務局  
鷹野秀樹

本年3月31日付で、竜王地区担当の白浜博が退職し、その後任として竜王地区から鷹野秀樹が採用になっています。これに伴う業務分担は、下表のとおりです。

地区別等業務担当職員分担表

地区	公共関係	一般家庭	企業関係
竜王	中込浩	鷹野秀樹	中込浩
敷島	河西克子	河西克子	河西克子
双葉			鷹野秀樹
玉穂			継続
田富	山土井寿彦	田中邦彦	山土井寿彦
豊富			単発
昭和	田中邦彦		田中邦彦
筆耕		鷹野秀樹	
表具・表装		河西克子	
家事援助		望月孝子	

### 会員・地域・職員との絆を大切にしていきたい

事務局長 勝村秀彦

私は、車を運転して50年になります。

お役に立ちたいと願っています。

今後も高齢者の就業機会の提供

や生きがいの充実のために、会員・

地域・職員との絆を大切にしてい

きたいと考えていますので、皆様

のお力添えをお願いいたします。

夏の暑さとの戦いも、ようやく終わるとしていますが、皆様お

元気にお過ごしでしょうか。

本年4月から事務局長を拝命し

て6ヶ月が過ぎ、会員の皆様とのお話しや働く姿を通じて、その元気な就業と豊富な知識・経験・優れた技術に感銘しているところです。

非力ですが、これまでの役職員や会員の皆さんが築いてきたセンターの歴史と実績を守りながら、更に発展していくよう少しでも

定時総会の会場などで会員から寄せられた義援金は11,430円となり、日本赤十字社を通じて被災地に贈りました。温かいご支援ありがとうございました。

### 熊本地震義援金

### 編集後記

私は、車を運転して50年になります。今年、高齢者運転講習を受け、無事に免許更新ができました。

現在もコールドで、これを維持していきたいと思っていますが、運動神経はすごく落ちているので、

今まで以上に気を付けて運転しなければと思っています。

安全運転の一つとして仲間づくりをして人と話すということが大切だと思います。一日中、家でテレビやゴロゴロしていたのでは、気持ちが暗く落ち込んでくるのでは…。

シルバーで働いて、仲間づくりをして、情報を得ることが日常生活において大切なことがあります。

会員の皆さんも、仕事や日常生活での出来事がありましたら、是非この「生きいき」に投稿してください。お待ちしています。(中島)

### 編集委員

▽委員長 畠中久男 ▽委員  
中島紀佐夫・石坂とし子・深沢  
積善・佐野和人 ▽事務局  
勝村秀彦・小田切まり子